

# 「火の用心だより」第102号(令和5年9月)

発行：札幌市消防局予防部予防課

## 住宅防火・防災キャンペーンを実施します！

札幌市内では、令和4年中に住宅火災が171件発生しています。そのうち、45件が高齢者世帯から発生しており、**16名**の方が亡くなっています。

札幌市消防局では、住宅火災における高齢者を中心とした死者数の低減を図るため、**9月1日～9月21日**の期間中に高齢者への火災予防の注意喚起を強化するとともに「**老人の日、敬老の日に【火の用心】の贈り物**」をキャッチフレーズに住宅用防災機器を高齢者に贈ることを呼びかけています。

みなさまも、ご高齢の祖父母・両親・親戚に代わって**住宅用火災警報器の点検**を実施したり、**消火器・防災品・自動消火装置をプレゼント**はいかがでしょうか。



「札幌市消防局の公式SNS (instagram・X) にて**動画公開中!**」



# 自動消火装置の設置費助成事業行っています！



札幌市消防局では、札幌市内に居住する**65歳以上の高齢者世帯**を対象として、設備費用＋設置費用の**最大28,700円**（原則9割）を助成！

台所・ストーブ・仏壇などにあらかじめ設置するだけで、自動で火災の熱を感知し、消火してくれる優れモノです！

詳しくは



## 使用前に要点検！ストーブは危険です！



これから、肌寒い季節がやってまいります。寒い時期には「**ストーブ**」を使用するご家庭が多いと思います。



ストーブは**火災危険がとても高い設備**です。必ず使用前に点検をしましょう！

- 暖房シーズン前には、取扱説明書に従って点検を行いましょう。
- 空気取り入れ口などに溜まったほこりを掃除しまししょう！
- 電源コードが裂けていたり、傷んでいる部分がないか確認しまししょう！
- 清掃や修理、取替えなどは販売店等の専門業者に依頼しまししょう！

### 清掃を怠ると…

石油ストーブの燃焼筒や排気筒内部に「すす」が溜まったまま使用していたことで不完全燃焼となり、すすや未燃焼ガスに着火して、火災となる事例があります。

また、空気取り入れ口などにほこりが溜まったまま使用すると「**吹き返し**」という現象が起き、ストーブ底の空気取り入れ口から炎が噴き出すことがあります。



### 市民が主役の火災予防

- ① 火災予防行事・活動に参加しまししょう
- ② 火災予防の知識・行動要領を身につけまししょう
- ③ 消火器などの防災機器を備えまししょう
- ④ 防災品を使用しまししょう
- ⑤ 放火されない環境をつくりまししょう
- ⑥ 火災から高齢の方などを守りまししょう

発行:札幌市消防局予防部予防課

〒064-8586 札幌市中央区南4条西10丁目  
☎011-215-2040

